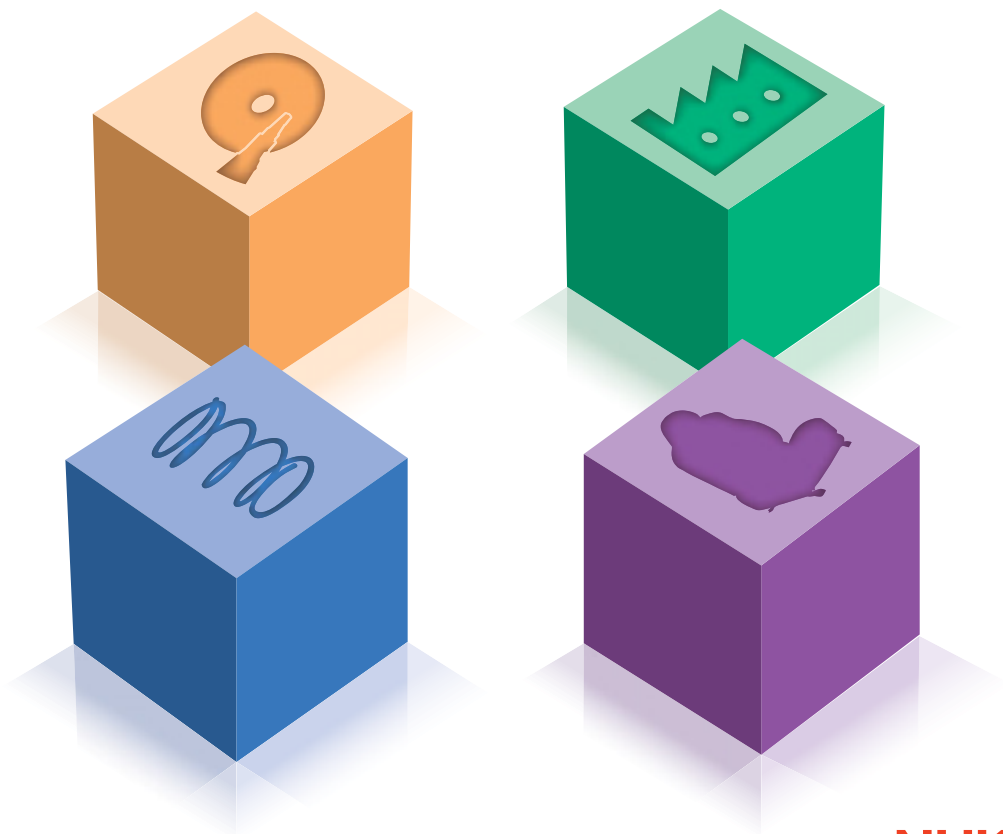


2010年度第2四半期(中間)  
株主の皆さまへ

2010年4月1日から2010年9月30日まで



# ごあいさつ



代表取締役社長  
玉村 和己

代表取締役会長  
佐々木 謙二

当社グループの2010年度第2四半期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期における日本経済は、政策効果による個人消費の持ち直しと輸出の増加により、穏やかな景気回復が続きました。また世界経済も、各国における景気対策や中国・インドを中心とした新興国の高い成長に牽引されて、順調な回復をみせました。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連は、国内販売は2,541千台で前年同期比16.8%の増加となりました。完成車輸出は2,376千台で前年同期比34.2%の増加となりました。これにより国内の自動車生産台数は4,784千台で前年同期比24.1%の増加となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報機器関連では、HDD(ハードディスク駆動装置)が在庫調整終了と需要

拡大により、前年同期に対して増産となりました。

以上のような景気の回復にともなう受注増から、急激な為替変動の影響があったものの、当第2四半期の売上高は227,827百万円(前年同期比28.4%増)となりました。また収益面では、売上増に加えて前期から継続する徹底したコスト削減努力の成果から、営業利益は16,516百万円(前年同期1,361百万円)、経常利益は16,247百万円(前年同期899百万円)、四半期純利益は9,445百万円(前年同期829百万円)となりました。

当第2四半期末(中間)配当金につきましては、1株につき7円とさせていただきます。なお、期末配当金につきましては、引き続き未定とさせていただきます。

今後の世界経済は、新興国経済が継続して全体を牽引するものの、日本経済は景気刺激策終了による需要の反動減および急激な円高による輸出の低迷等から下振れリスクを抱え、いっそう不透明感が高まりつつあります。このように厳しい環境下ではありますが、受注活動の強化と、さらなる原価低減努力により、業績の改善に努める必要があると認識しております。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2010年12月

代表取締役会長 佐々木 謙二

代表取締役社長 玉村 和己

# 当社グループの事業概況



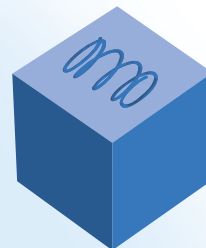
産業機器ほか事業は、景況感の回復による受注増から、売上高が32,694百万円、セグメント利益が1,737百万円となりました。

## 産業機器ほか事業

ろう付製品、セラミック製品、ばね機構品、配管支持装置、駐車装置、ポリウレタン製品、金属ベースプリント配線板、セキュリティ製品、照明器具、ゴルフシャフトほか

327 億円  
14.4%

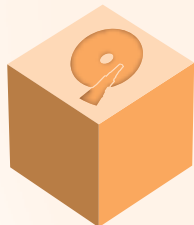
懸架ばね事業は、国内外での自動車生産の回復により、売上高が46,244百万円、セグメント利益が4,343百万円となりました。



## 懸架ばね事業

板ばね、コイルばね、スタビライザ、トーションバー、スタビライザリンク、ガススプリング、スタビリンカーほか

462 億円  
20.3%



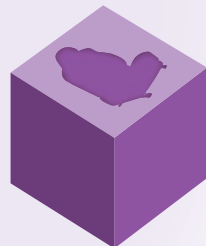
精密部品事業は、国内外での自動車生産とHDDの需要が好調に推移したことにより、売上高が57,027百万円、セグメント利益が6,786百万円となりました。

## 精密部品事業

HDD用サスペンション、HDD用機構部品、線ばね、薄板ばね、液晶・半導体検査用プローブユニット、精密加工品ほか

570 億円  
25.0%

シート事業は、国内外での自動車生産の回復により、売上高が91,925百万円、セグメント利益が6,007百万円となりました。



## シート事業

自動車用シート、シート用機構部品、内装品ほか

919 億円  
40.3%



# 決算情報 (連結)

## 第2四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	2010年 9月末	2010年 3月末	2009年 9月末	科目	2010年 9月末	2010年 3月末	2009年 9月末
<b>資産の部</b>	<b>350,848</b>	<b>357,141</b>	<b>339,291</b>	<b>負債の部</b>	<b>205,637</b>	<b>212,608</b>	<b>204,951</b>
<b>流動資産</b>	<b>175,235</b>	<b>173,714</b>	<b>151,114</b>	<b>流動負債</b>	<b>150,717</b>	<b>153,415</b>	<b>144,391</b>
現金及び預金	41,773	36,021	27,372	支払手形及び買掛金	91,073	94,229	78,026
受取手形及び売掛金	82,245	88,337	73,863	短期借入金	28,023	30,641	42,101
棚卸資産	32,052	30,699	31,488	その他	31,619	28,544	24,263
繰延税金資産	4,758	4,510	4,769	<b>固定負債</b>	<b>54,919</b>	<b>59,193</b>	<b>60,559</b>
その他	14,767	14,220	13,750	長期借入金	30,363	32,586	34,272
貸倒引当金	△362	△74	△130	リース債務	3,039	3,550	3,758
<b>固定資産</b>	<b>175,613</b>	<b>183,426</b>	<b>188,177</b>	繰延税金負債	7,759	9,419	8,461
<b>有形固定資産</b>	<b>123,151</b>	<b>126,245</b>	<b>133,528</b>	退職給付引当金	12,332	12,932	13,356
建物及び構築物	42,436	44,232	45,014	その他	1,424	703	710
機械装置及び運搬具	38,601	40,351	44,613				
土地	28,671	28,393	27,697	<b>純資産の部</b>	<b>145,211</b>	<b>144,533</b>	<b>134,339</b>
リース資産	3,607	4,180	4,300	<b>株主資本</b>	<b>133,722</b>	<b>127,526</b>	<b>119,112</b>
建設仮勘定	3,865	3,324	5,001	資本金	17,009	17,009	17,009
その他	5,968	5,761	6,900	資本剰余金	17,522	17,295	17,295
<b>無形固定資産</b>	<b>2,516</b>	<b>2,794</b>	<b>3,264</b>	利益剰余金	105,878	97,962	89,468
のれん	153	367	679	自己株式	△6,687	△4,742	△4,661
その他	2,363	2,426	2,584	<b>評価・換算差額等</b>	<b>1,316</b>	<b>6,716</b>	<b>5,801</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>49,945</b>	<b>54,387</b>	<b>51,384</b>	その他有価証券評価差額金	11,889	14,673	13,149
投資有価証券	43,276	48,244	44,356	繰延ヘッジ損益	△3	△4	△4
長期貸付金	505	614	1,226	為替換算調整勘定	△10,569	△7,952	△7,343
繰延税金資産	2,291	2,055	1,686	<b>少数株主持分</b>	<b>10,171</b>	<b>10,290</b>	<b>9,426</b>
その他	4,139	3,849	4,624				
貸倒引当金	△268	△376	△509				
<b>資産合計</b>	<b>350,848</b>	<b>357,141</b>	<b>339,291</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>350,848</b>	<b>357,141</b>	<b>339,291</b>

## 第2四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	2010年 4月～9月	2009年 4月～9月	2009年4月～ 2010年3月
<b>売上高</b>	<b>227,827</b>	<b>177,485</b>	<b>404,143</b>
売上原価	194,351	159,595	353,303
販売費及び一般管理費	16,959	16,528	32,053
<b>営業利益</b>	<b>16,516</b>	<b>1,361</b>	<b>18,785</b>
営業外収益	2,388	2,103	3,638
営業外費用	2,657	2,566	4,792
<b>経常利益</b>	<b>16,247</b>	<b>899</b>	<b>17,631</b>
特別利益	135	174	309
特別損失	1,270	206	2,617
<b>税金等調整前四半期(当期)純利益</b>	<b>15,113</b>	<b>867</b>	<b>15,323</b>
法人税等	4,598	△5	3,974
少数株主利益	1,069	43	1,059
<b>四半期(当期)純利益</b>	<b>9,445</b>	<b>829</b>	<b>10,290</b>

## 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	2010年 4月～9月	2009年 4月～9月	2009年4月～ 2010年3月
営業活動による キャッシュ・フロー	24,918	13,240	42,807
投資活動による キャッシュ・フロー	△7,981	△9,713	△17,777
財務活動による キャッシュ・フロー	△8,404	△8,232	△22,465
現金及び現金同等物 に係る換算差額	△1,704	791	549
現金及び現金同等物 の増減額(△は減少)	6,826	△3,914	3,113
現金及び現金同等物の 期首残高	35,379	32,253	32,253
新規連結による現金及び 現金同等物増加額	—	99	99
連結子会社の決算期変更 に伴う現金及び現金同等物 の増減額	112	△86	△86
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	42,318	28,351	35,379

## 当社の概要 (2010年9月30日現在)

創業 1931年(昭和6年)一芝浦スプリング製作所  
 会社設立 1939年(昭和14年)9月8日  
 資本金 170億956万6,312円  
 従業員数 4,835名 ※臨時従業員を含む  
 事業所 **【本社】**  
 横浜  
**【営業拠点】**  
 横浜、北関東(群馬)、浜松、名古屋、  
 大阪、広島、福岡  
**【工場】**  
 横浜(ばね/シート)、滋賀、群馬、豊田、厚木、  
 伊那、駒ヶ根(DDS/産機)、伊勢原、野洲

## グループの概要 (2010年9月30日現在)

従業員数 19,600名 ※臨時従業員を含む  
 国内関連会社 31社  
 うち連結子会社 14社  
     持分法適用非連結子会社 2社  
     持分法適用関連会社 5社  
 海外関連会社 27社  
 うち連結子会社 12社  
     持分法適用関連会社 3社

## 株式の概況 (2010年9月30日現在)

発行可能株式総数 **600,000,000株**  
 発行済株式総数 **244,066,144株**  
 株主総数 **13,634名**

## 大株主

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
三菱UFJ信託銀行 退職給付信託 大同特殊鋼口 共同受託者 日本マスタートラスト信託銀行株式会社	30,892	13.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	22,286	9.5
双日株式会社	11,346	4.8
株式会社メタルワン	11,118	4.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,698	4.1
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 神戸製鋼所口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	9,504	4.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	6,671	2.8
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ コーポレート銀行口 再信託受託者 資産管理 サービス信託銀行株式会社	5,753	2.4
株式会社横浜銀行	5,669	2.4
全国共済農業協同組合連合会	5,184	2.2

※当社は自己株式9,787千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

## 取締役・監査役 (2010年9月30日現在)

代表取締役会長	佐々木謙二	常勤監査役	木村 雅彦
代表取締役社長	玉村 和己	常勤監査役	高橋 秀敏
代表取締役副社長	山口 努	監査役	堀江 均
取締役相談役	天木 武彦	監査役	小森 晋
取締役専務執行役員	山崎 章		
取締役専務執行役員	原 章一		
取締役専務執行役員	糸井 孝夫		

## 執行役員 (取締役兼務者を除く) (2010年9月30日現在)

常務執行役員	安田 滋	執行役員	城所 英明
常務執行役員	河久保光茂	執行役員	八代 隆二
常務執行役員	畑山 薫	執行役員	小西 幸彦
常務執行役員	嘉戸 広之	執行役員	片山 仁彦
常務執行役員	梅林 彰	執行役員	前田 正彦
執行役員	浜野 俊雄	執行役員	茅本 隆司
執行役員	本多 明廣	執行役員	風間 俊男
執行役員	平間 恒彦	執行役員	杉山 徹
執行役員	梅村 太郎	執行役員	星野 秀一
執行役員	山本 秀夫	執行役員	柴田 柳一
執行役員	森岡 洋正	執行役員	千川 進

## 株主メモ

1. 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
2. 定時株主総会 毎年6月
3. 基準日  
定時株主総会 3月31日  
配当金受領株主確定日 毎年3月31日および  
中間配当を行う場合は9月30日
4. 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関  
同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
電話 0120-232-711(通話料無料)
5. 公告方法 電子公告により行います。  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による  
ことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。  
<http://www.nhkspg.co.jp/>

### 【お知らせ】

1. 株主様の住所変更その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱できませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記 三菱UFJ信託銀行 証券代行部にお問合せください。三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。なお、特別口座に記載された株式を売却するためには証券会社等に一般口座を開設し、特別口座から株式を振替えるお手続きが必要となります。ただし、下記3.にご説明します単元未満株式(1,000株未満の株式)については、証券口座に振替をせずに売買することが可能です。これについては三菱UFJ信託銀行にお申し出ください。
3. 単元未満株式は市場で売買できませんが、当社に対してご所有の株式を時価で売却すること(買取請求)、または単元株となるまでの不足株式数を当社から購入すること(買増請求)ができます。いずれのお手続きも口座を開設されている証券会社等にお問合せください。なお、特別口座に記載された株式については、三菱UFJ信託銀行 証券代行部へお問合せください。
4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

NHKニッパツ

日本発条株式会社

〒236-0004 横浜市金沢区福浦三丁目10番地  
電話 045-786-7511 <http://www.nhkspg.co.jp/>



この冊子はアメリカ大豆協会認定  
の大豆油インキと再生紙を使用し  
ています。